

農業振興への取組み

JAバンク三重は、JAグループの一員として、「農業生産の拡大」「農業者の所得増大」の実現に向けて、金融・非金融の両面から、地域農業の振興に資する取組みを行っています。

▶ 地域農業の発展への取組み

● 担い手のニーズに応えるための体制整備



JAバンク三重では、新型コロナウイルス感染症や飼料・肥料等の高騰による影響を受けた担い手の皆さまが安心して事業を継続できるよう、「担い手金融リーダー」を中心に、農業資金の融通はもとより、公的支援制度や販路拡大先のご紹介、事業承継や法人化への相談対応などの担い手の経営ニーズにあわせた各種支援策に積極的に取り組んでいます。

また、農業者の課題解決に向けた相談対応力を強化するため、「JAバンク農業金融プランナー」や「農業経営アドバイザー」の資格取得を進めており、令和4年度末時点での有資格者数は204名となりました。



トマト栽培ハウスへの訪問



トウモロコシ畑への訪問



牛舎への訪問

● 利子補給等による農業経営の支援



JAバンクでは、農業経営を資金面でサポートできるよう農業資金をご利用いただいているお客さまに対して「JAバンク利子補給事業」を実施しており、最長5年間、最大年1.0%の利子補給を行っています。本県では令和4年度において、1,899件、6,870万円の利子補給を行いました。

このほか、農業法人等の規模拡大や財務安定化をサポートするため、アグリビジネス投資育成株式会社と連携し、資本供与の枠組みとして設けた「アグリシードファンド」の利用提案を行いました。

● ビジネスマッチングによる農畜産物等の販路開拓支援



当会は、県内農畜産物やその加工品の消費拡大を目的に、「食の大商談会inみえ」（三重県等と共催）を、令和4年11月に開催しました。当商談会では、生産者や加工業者とバイヤーが一堂に会し、190件の個別商談が行われました。



ビジネスマッチングイベントの開催風景

このほか、当会がお取引先企業と系統団体、お取引先企業同士の仲介役となり、県産食材の販路拡大や同食材を活かした商品開発等にかかるマッチング支援を160件実施しました。

● 経営ニーズに応じた資金供給およびコンサルティング機能提供



JAバンク三重では、農業経営資金をはじめとしたプロパー資金、各種制度資金、日本政策金融公庫資金等の的確な資金供給対応に加え、税理士などの外部専門家と連携したコンサルティング機能の提供や、JAの営農部門と連携したお取引先企業担当者向けの水稻栽培技術研修会の実施など、お客さまの経営ニーズに応じた支援に取り組んでいます。また、農業経営者応援サイト「アグリウェブ」では、農業経営に必要な基礎知識、先進事例などを配信しています。

● 新型コロナウイルス感染症および物価高騰への対応



JAバンク三重では、新型コロナウイルス感染症および物価高騰により影響を受けられたお客さまを対象に、資金相談窓口を通じて返済条件の緩和等に取り組むとともに、農業者の皆さまに対しては、実質無利子化措置等を講じた新型コロナウイルスおよび物価高騰対策資金による資金繰り支援に取り組んでいます。なお、県下JAにおける当資金の令和4年度貸出実績は128件、5億900万円となり、当資金を発動した令和2年3月からの累計では320件、13億2,200万円となりました。

このほか、JAグループ三重では、物価高騰にかかる支援策として農業者の皆さまが購入する生産資材等の価格抑制に取り組むとともに、県産農畜産物の消費促進運動の展開や役職員向け斡旋などを通じた地元農畜産物の応援消費に取り組みました。

● 農畜産物直売所の利用促進に向けた取り組み



JAバンクでは、農業者の所得向上や地域農業の活性化を図るため、県内24か所をはじめ全国のJAが運営する農畜産物直売所で「JAカード利用代金割引サービス」を実施しています。

このサービスは、JAカードでお支払いされた方を対象として、カード利用代金請求時に、5%の割引を行うものです。